

年 組 () 名前

サイン

伊豆未来塾によると、南伊豆町は昔からイセエビやサザエなどの漁獲が豊富だ

た。プロジェクトは、町への移住・定住や海の清掃に取り組みNPO法人「伊豆未来塾」が企画した。今後、毎年1畝に2000本を植樹していく。プロジェクトの第1回は16日にあり、約130人が参加した。

森を育むことで海を豊かにしようという「漁師の森づくりプロジェクト」が南伊豆町でスタートし、町民らが広葉樹の植樹を行った。

豊かな漁場へ森づくり

◆ 静岡県南伊豆町の海を豊かにしよう、木を切った跡の山に植林していくプロジェクトが始まりました。



南伊豆 伐採跡地に植樹



山の斜面で植樹をする参加者たち（16日、南伊豆町で）

(2021年1月20日 読売新聞静岡版より)

宮城県気仙沼市のNPO法

ったが、最近では海藻が繁茂しなくなる磯焼けなどが進み、漁獲量も減少しているという。

将来を見据えて森を再生させる同様の取り組みは、

伊豆未来塾の石川憲一理事長は「効果が出るまで長い年月がかかるが、10年は

人「森は海の恋人」(島山重篤理事長)の活動をほじめ、全国各地で行われている。

【1】植えるのは毎年1ヘクタール、2000本です。

1本あたりの広さは何m²になりますか。



【2】海藻が生えなくなる現象を

何というか書きましょう。

Table with 3 columns. The first column contains the character '磯' (Ise). The other two columns are empty boxes for writing.

【3】植えられたコナラは実をつけますが、この実は

一般的に何と呼ばれますか。



【発展問題】あなたが山や海を豊かにするために取り組んだことや、これからやってみたいと思っていることを裏面に書きましょう。

話していた。続けた。みんなやることが大事だと述べた。立ち会った伊豆漁協の佐藤泰一組合長も「森の栄養分が海を支えてくれることだろう。ありがたいことだ」と話していた。



年 組 () 名前

サイン

◆南米・ブラジルのアマゾンの森林破壊に国際社会から厳しい目が向けられています。日本にとっても無関係な問題ではありません。

(2021年1月14日 読売新聞朝刊より)

【1】ブラジルのアマゾンで森林破壊が進んでいる原因を記事から探して二つ書きましょう。

Two empty rectangular boxes for writing answers to question 1.

【2】ボルソナロ大統領はなぜアマゾン開発を優先してきたのか、記事から見つけて説明しましょう。

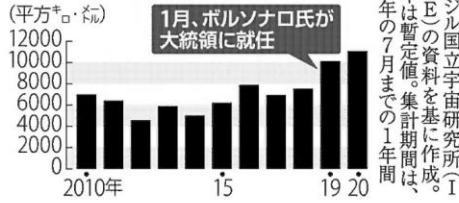
One large empty rectangular box for writing an answer to question 2.

【3】環境保全を重視する欧州連合やバイデン米大統領らが、アマゾンの森林破壊に厳しい目を向けているのはなぜですか。

One large empty rectangular box for writing an answer to question 3.

【発展問題】森林破壊が進むと、地球環境や私たちの暮らしなどにどのような悪影響を及ぼしますか。調べて裏に書きましょう。

※「アマゾン地方」における森林伐採の面積は増加傾向にある



伐採増加
ブラジル国立宇宙研究所(INPE)によると、ブラジルのアマゾンでは、昨年1年間で、九州のほぼ2倍に当たる約7万7000平方キロ・メートルの森林が焼失した。国際的に大きな関心を集めた2019年(約7万2000平方キロ・メートル)を上回る被害だ。落雷による自然発火だけでなく、農牧地を拡大するための野焼きなどが要因とされている。

部(暫定値)に達した。過去12年で最大規模だった。ボルソナロ氏は19年1月の大統領就任以来、アマゾン開発を優先してきた。国内では、産業が集積する南

ブラジル アマゾン開発 厳しい目

森林破壊 バイデン氏も関心

森林破壊が進む南米ブラジルのアマゾンを巡り、開発優先の姿勢を示すジャイル・ボルソナロ大統領が対策に本腰を入れるかどうか注目が集まっている。米国のバイデン次期大統領が関心を示すなど、国際的な要請が一段と強まる公算が大きいからだ。(ブラジリア 淵上隆悠)

◆取り締まり強化

アマゾンの熱帯雨林は大気中の二酸化炭素を吸収し、地球温暖化の抑制に貢献するとされる。環境保全を重視する欧州連合(EU)は、「アマゾン」は地球全体の「ものだ」(マクロン仏大統領)などと、ボルソナロ政権の消極姿勢を批判してきた。

ジル政府に対し、アマゾンの森林破壊対策のため、他国と協力して200億(約2兆8000億円)の資金を用意する考えを示した。ジェトゥリオ・バルガス財団(ブラジル)のピニシウス・ビエイラ教授(国際関係)は「米新政権は開発関係から、ボルソナロ政権にアマゾン対策を求めるだろう」と分析する。国際社会の批判を「内政干渉」と反発してきたボルソナロ政権だが、昨年は野焼きの禁止期間を延ばし、軍による違法伐採の取り締まりを強化する姿勢を見せた。今月8日には日本政府との間で、アマゾンを持続的に利用するための農法導入などに向けた覚書が交わされた。関係者は「経済発展と両立する環境保護策であれば、受け入れるだろう」と指摘する。





(2021年1月23日 読売新聞夕刊より)

◆川崎重工は、発電分野などで需要拡大が見込まれる液化水素の大型運搬船の建造に着手します。水素を燃料とする世界初の大型船で、2026年度の完成を目指します。

【1】脱炭素船を説明しましょう。

Blank box for student response to Question 1.

【2】現在、大型船の大半は、どのような動力で動いていますか。

Blank box for student response to Question 2.

【3】記事中の脱炭素船は、どのような仕組みで動きますか。

Blank box for student response to Question 3.

水素が動力源 脱炭素大型船

川崎重工業が建造する大型水素船のイメージ



川崎重工業（本社・神戸市）は、発電分野などで需要拡大が見込まれる液化水素の大型運搬船の建造に着手する。燃料には水素を使用し、航行中に地球温暖化につながる二酸化炭素（CO₂）を排出しない「脱炭素船」とする。2021年度に基本設計を始め、26年度中に完成させる計画だ。水素で動く大型船は世界初となる。政府も脱炭素船の開発に補助金を投じて支援する方針だ。

世界初 川重建造へ
26年度目標

川崎重工の計画では、大型運搬船は全長300メートル、幅50メートル、計4万立方メートルの液化水素を貯蔵できるタンクを最大で4基搭載できる。液化天然ガス（LNG）運搬船の建造で培った技術を応用して設計する。大型LNG船並みの13万総トン規模になる見通しで、建造費は600億円程度になるとみられる。

政府は発電用や自動車用などを中心に水素の活用を進める方針で、現状で年200万トンの消費量を、30年に年300万トン、50年に年2000万トンに増やす目標を掲げる。川崎重工が大型運搬船の建造に踏み切るの

は、水素需要が飛躍的に伸びると見込んでいるためだ。水素で動く船は、また実用化されていない。国内外で水素を使った燃料電池で数百トンの船を動かす研究が進んでいるが、大量の電池が必要となる大型船への応用は難しい。このため、川崎重工は水素を燃やして発生させた蒸気でタービンを回す独自の方式などを検討する。水素は燃やしてもCO₂を出さない。

現在、大型船の大半は、重油を使うエンジンや蒸気タービンを動力源としている。LNGを燃料とする船もあるが、いずれも航行中に大量のCO₂を排出する。国際海事機関（IMO）は、国際海運でのCO₂排出量を50年までに半減させる目標を打ち出し、船舶に対する環境規制を強化している。

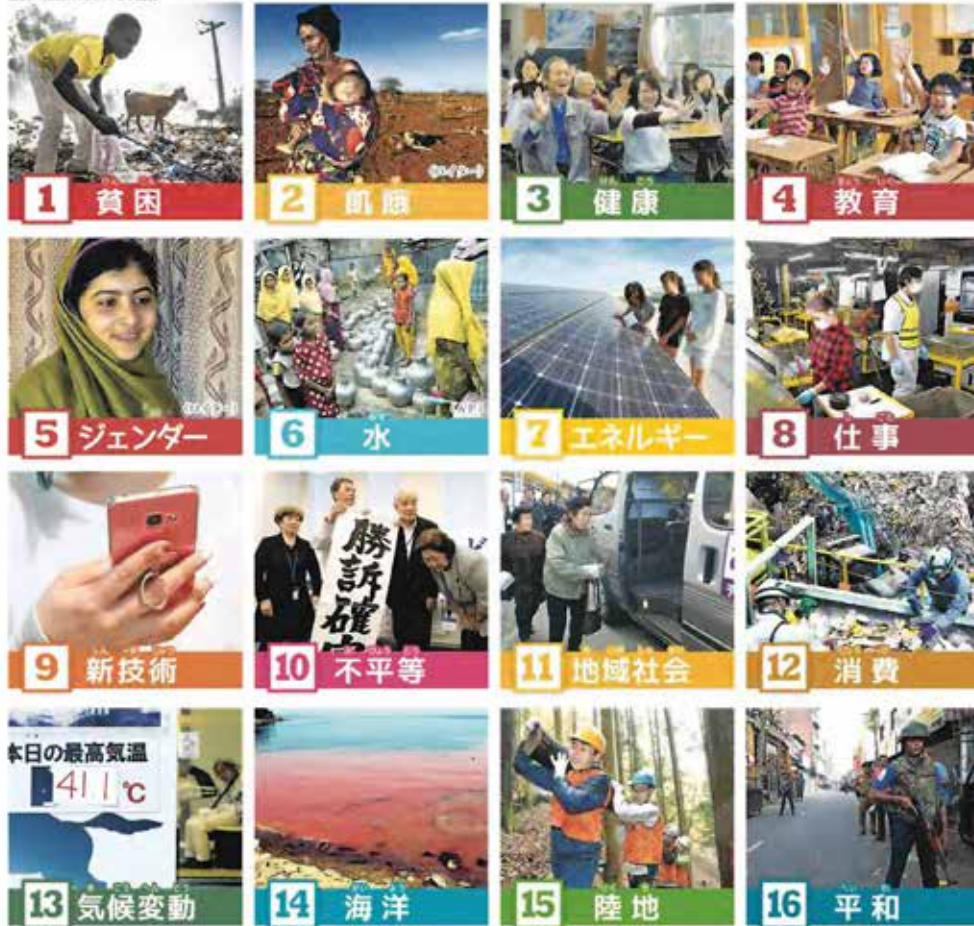
【発展問題】「ゼロエミッション」を達成するため、何ができるか書きましょう。

Blank box for student response to the development question.



世界 17 の宿題を学ぼう

© UNICEF/UNDP/WHO/World Bank Photo Library



「このすばらしい旅の始まりに僕たちは誓うよ。誰ひとり取り残しはしないと」

2015年、こんな宣言とともに、人類の「旅」は始まりました。2030年までに達成すべき世界の17の「宿題」を設定した「SDGs (持続可能な開発目標)」が

国連で決められたのです。たとえばおいしいチョコを食べると幸せな気分になれます。でもそのチョコは、遠くの国の力才畑で子どもが無理やり働かされてきたものかもしれません。

じゃあチョコを食べなければいいのでしょうか。がまん

エスディージーズ
SDGs 期限は2030年

するだけでは、だれも幸せにはなりません。どうすれば誰も取り残さず幸せになるかを考える、それが私たちの「旅」なのです。

読売KODOMO新聞 (2019年7月25日) を一部加工



読売中高生新聞に、SDGsにまつわるコーナーが登場しました。その名も「読売中高生SDGs新聞」。毎月3週目に掲載し、全国の中学、高校の活動を紹介していきます。

SDGsは、かけがえのない地球を維持していくため、2030年までに達成すべきだと国連が定めた目標のこと。「貧困をなくそう」「海の豊かさを守ろう」など17の目標が挙げられています。

どれも地球規模の課題ですが、「自

分たちにもできることはある」と考え、地道に取り組む中高生が増えていきます。そんな中高生を応援しようと4月にスタートしたのが「SDGs新聞」です。

取り上げてほしい学校は、中高生新聞編集室 (chukousei@yomiuri.com) に連絡してください。



読売新聞社は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

読解力向上プロジェクト

Utilizing Newspapers In Schools for Overall Reading-literacy

読解力
アップ

読売新聞教育ネットワークは令和3年度、小学校高学年から中学校を対象とした「読解力向上プロジェクト」を実施します。オリジナル教材 **★よむYOMUワークシート** を使って子どもたちの読解力向上を測定する内容で、効果検証に協力していただける令和3年度上期・下期参加校・自治体を募集します。使用する教材は学校で新聞を活用していただくための学校教職員向け記事教材配信サービス「ワークシート通信」をベースに開発。新しい学習指導要領に準拠した教科書の目指す学力を強化するための副教材です。

新聞記事を独自にアレンジしたオリジナル教材で 言語能力・情報活用力・論理的思考を伸ばします



新学習指導要領に準拠

- 表やグラフの読み取りを多く取り入れ、実践的な国語力を高めることができます
- 令和2年度以降実施の新学習指導要領に準拠しています
- 文部科学省「実用的な文章から必要な情報を読み取る」という新しい学力を育みます
- 大学教授ら有識者の監修を経て、身近なニュースに触れながら読解力が身につくように工夫しています
- 15枚（標準モデル）のドリルと効果検証用テスト等で、読解力の伸びを分析します
- 全国学力・学習状況調査の対策にも通じる設問を数多く取り入れています。

※効果検証は読売新聞教育ネットワークが個人を特定できない形で行います。個人を特定する情報は収集しません。

令和3年度上期・下期の参加校、自治体を募集中

事前登録された学校・自治体（教育委員会）に参加募集の案内をお送りします。詳しくは教育ネットワークの専用サイト (<https://kyoiku.yomiuri.co.jp/contents/unicom.php>) か右側にある専用のQRコード経由で手続きをしてください。



登録は
こちら